

2021年12月3日

報道関係各位

株式会社トーホー

食品スーパーの仕事内容や1日の流れ、環境への取り組みがよく分かる！ 「リモート社会科見学」を神戸市内の6つの小学校で実施

株式会社トーホー（本社：神戸市東灘区、社長：古賀裕之、以下「当社」）は、昨年につき今年も神戸市内の小学3年生を対象とした「リモート社会科見学」を実施いたしました。

当社は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から子どもたちの安全を考慮し、リアルでの社会科見学の開催は見送っておりますが、楽しみにしている子どもたちの期待にお応えするため、学校の教室にいながら社会科見学の体験ができる「リモート社会科見学」を昨年から実施しております。昨年は2校（六甲アイランド小学校、高丸小学校）の子どもたちが参加し、楽しく社会の勉強ができた大変好評でした。その評判もあり、今年は6校（10月11日：六甲アイランド小学校、10月22日：高丸小学校、10月27・29日：成徳小学校、10月28日：雲中小学校、10月29日：池田小学校、11月17日：神出小学校）で実施し、計15クラス約500人の子どもたちにご参加いただきました。

「リモート社会科見学」の授業では、当社グループの食品スーパー「トーホーストア」の1日の仕事の流れが分かる動画（約20分）を視聴いただいた後、ZOOMなどのWeb会議システムで教室とトーホーストアの店長をオンラインでつなぎ、質問タイム（約20分）を設けております。

普段は見ることはできないバックヤードでの作業（生鮮総菜の調理）や朝の开店準備、環境への取り組みなどが分かる動画を子どもたちは真剣な眼差しで視聴した後、疑問に思ったことを元氣よくたくさん質問するなど笑顔あふれる授業となりました。授業内容は小学校の要望に応じて柔軟に対応しており、中には動画を前日に視聴し当日の授業では質問タイムを増やすクラスもありました。

当社グループは「食を通して社会に貢献する」の経営理念のもと、CSR（企業の社会的責任）活動を積極的に推進しております。また、今年の秋にはサステナビリティ方針も新たに策定いたしました。今後もウィズコロナ時代の新たなライフスタイルに対応しながら、社会から信頼され必要とされる会社を目指してまいります。

■社会科見学授業の様子



— 本件お問合せ先 —

株式会社トーホー コーポレート・コミュニケーション部 広報・IRグループ 松野
TEL：078-845-2523